

市立川西病院事業経営改革プラン(素案)に対する市民意見と市の考え方

| No. | ご意見 | 市の考え方 |
|-----|--|---|
| 1 | <p>国が医療に対し、支出をおさえ地方自治体の持ち出しがふえて大変ななか、川西北部・中部の医療拠点として、とても頼りにしています。 小児科、産婦人科、救急など探算がとれないからこそ、市立病院として続けてほしいです。ニュースでも他市の自治体病院が廃院や、民営化など報道されてとても不安になっています。 総合的に診察してもらえ市立病院として残して下さい。</p> | <p>当院は、本市北部及び猪名川町、能勢町、豊能町を中心に、救急機能や小児医療機能、妊娠・分娩・分べん機能の提供を通じて公立病院としての役割を担っています。このため、当院の経営形態は、指定管理者制度の導入や民間譲渡よりも、公立病院として継続的な医療提供が可能で現行の地方公営企業法の全規定の適用(全部適用)あるいは、予算・財務・契約・職員定数・人事などの面でより自立的・弾力的な経営が期待できる地方独立行政法人(非公務員型)の導入が望ましいと考えます。 本プランにおいては、現行の経営形態(全部適用)の下で、まずは、当院全体のマネジメント機能を向上し、各施策を確実に実行して経営の効率化を図っていくことが重要と考えます。一方で、今後も医療環境がより一層厳しくなることが見込まれるため、本プランの実行と並行して、地方独立行政法人(非公務員型)についても先進事例や制度移行に伴う諸手続等について、調査研究を進めていくこととしています。</p> |
| 2 | <p>「川西市民病院を民営化しないで下さい」 市民病院は市の全域に公共性を持ち、市民の命を支える役割、責任があると思います。 税金は市民のいのち、くらしを守ることにこそ重点をおいて使うべきです。 北部に建設中、試運転の大型焼却炉や中央北地区再開発など税金の無駄遣いとみられるように思います。 自治体の責任を投げ出し、民営化、独立行政法人化などを押しつける計画はやめて下さい。</p> | <p>当院は、本市北部及び猪名川町、能勢町、豊能町を中心に、救急機能や小児医療機能、妊娠・分娩・分べん機能の提供を通じて公立病院としての役割を担っています。このため、当院の経営形態は、指定管理者制度の導入や民間譲渡よりも、公立病院として継続的な医療提供が可能で現行の地方公営企業法の全規定の適用(全部適用)あるいは、予算・財務・契約・職員定数・人事などの面でより自立的・弾力的な経営が期待できる地方独立行政法人(非公務員型)の導入が望ましいと考えます。 本プランにおいては、現行の経営形態(全部適用)の下で、まずは、当院全体のマネジメント機能を向上し、各施策を確実に実行して経営の効率化を図っていくことが重要と考えます。一方で、今後も医療環境がより一層厳しくなることが見込まれるため、本プランの実行と並行して、地方独立行政法人(非公務員型)についても先進事例や制度移行に伴う諸手続等について、調査研究を進めていくこととしています。</p> |
| 3 | <p>市長及び自治体の最も大切な任務は市民の安全と暮らし、生命を守る事だと思えます。 市民の拠点病院として(市民が安心して医療を受ける為に)市民病院は必要です。 公立の病院が根太く存在する事で民間の病院もすっかりと存在します 独立行政法人化すると、議会のチェック機能が働かなくなり、非正規雇用を増やす可能性大です。 責任の存在がうやむやになります。市民病院は営利を追求するものではない。 必要な税金は投入すれば良い。独立行政法人化に反対します。</p> | <p>当院は、本市北部及び猪名川町、能勢町、豊能町を中心に、救急機能や小児医療機能、妊娠・分娩・分べん機能の提供を通じて公立病院としての役割を担っています。このため、当院の経営形態は、指定管理者制度の導入や民間譲渡よりも、公立病院として継続的な医療提供が可能で現行の地方公営企業法の全規定の適用(全部適用)あるいは、予算・財務・契約・職員定数・人事などの面でより自立的・弾力的な経営が期待できる地方独立行政法人(非公務員型)の導入が望ましいと考えます。 本プランにおいては、現行の経営形態(全部適用)の下で、まずは、当院全体のマネジメント機能を向上し、各施策を確実に実行して経営の効率化を図っていくことが重要と考えます。一方で、今後も医療環境がより一層厳しくなることが見込まれるため、本プランの実行と並行して、地方独立行政法人(非公務員型)についても先進事例や制度移行に伴う諸手続等について、調査研究を進めていくこととしています。</p> |

| No. | ご意見 | 市の考え方 |
|-----|---|--|
| 4 | <p>目標達成の為に</p> <p>1、病院スタッフはもとより、市をあげて取り組むとあるのは、大変期待されます。そのために計画されているワーキンググループには、ぜひ市本庁よりの参加がありますよう。計画書には具体的に「院内ワーキンググループ+副市長」と示されますよう。</p> <p>2、病院、市に加え地域住民をも巻き込んだものを期待していました。「地域医療連携室」では広く地域住民にも門戸を開け、患者会や懇談会などが計画されるよう。</p> <p>担当には、やる気のある人をお願いします。最近県内で、若い母親たちが患者としての勉強をして小児科医を呼び戻したことを知りました。かかりつけ医の協力は重要ですが、川西病院に入院するかどうかは住民ひとりひとりの選択なのです。まだまだ川西病院の評判は良いとは言えません。過去の風評にとらわれている人も多いです。</p> | <p>1. 本プランを推進するにあたり、医師、看護師等の医療スタッフも参加する「改革プラン推進委員会」を設置することとしています。また、本プランの実施状況を点検・評価するため、半年毎に学識経験者等の参加する「市立川西病院事業経営改革審議会」の「評価部会」で点検・評価を行うこととしています。これには、病院開設者としての立場から市職員の参加も予定しています。</p> <p>2. 地域医療連携室では、地域の開業医をはじめ、後方支援病院等との連携を密にしていこう考えです。また、地域住民を対象としたセミナー等も予定しています。</p> |
| 5 | <p>私たちが市民の命を守る市民病院をより充実させて下さい。</p> <p>このたび市民病院が独立行政法人化に向かっていると知り大変危惧しています。国の医療費削減の影響や医科大学の定員縮小などで、どの病院も経営難と医師不足に陥っていると聞きます。</p> <p>地方自治体として国に対し診療報酬の引き上げや医師の増員など住民のために公的病院を守るために声をあげていきたいと思えます。</p> <p>市民病院が独立行政法人になればもうけが目的になり、もうからない診療科が切りすてられ、やがて閉院になるのではと大変心配です。</p> <p>国や自治体は何より国民、住民の命や暮らしを守り、子どもからお年寄りまで安心して暮らせるようにするのが仕事だと思えます。</p> <p>是非、市民病院を守り今ままで以上に市民が安心して利用できる病院にしていただくよう強く要望いたします。</p> | <p>当院は、本市北部及び猪名川町、能勢町、豊能町を中心に、救急機能や小児医療機能、妊娠・分娩・分べん機能の提供を通じて公立病院としての役割を担っています。このため、当院の経営形態は、指定管理者制度の導入や民間譲渡よりも、公立病院として継続的な医療提供が可能で現行の地方公営企業法の全規定の適用(全部適用)あるいは、予算・財務・契約・職員定数・人事などの面でより自立的・弾力的な経営が期待できる地方独立行政法人(非公務員型)の導入が望ましいと考えます。</p> <p>本プランにおいては、現行の経営形態(全部適用)の下で、まずは、当院全体のマネジメント機能を向上し、各施策を確実に実行して経営の効率化を図っていくことが重要と考えます。一方で、今後は医療環境がより一層厳しくなることが見込まれるため、本プランの実行と並行して、地方独立行政法人(非公務員型)についても先進事例や制度移行に伴う諸手続等について、調査研究を進めていくこととしています。</p> |
| 6 | <p>産婦人科のお産に携わるのは、助産婦を増やして正常分娩の場合は、助産婦が担当すれば医師の負担も少しは軽くなるのではないかと思います。</p> <p>駐車場の件は有料にしてもその設備にも費用がかかり患者自身の方は、料金もとれないだろうから、せまい場所(台数が少ない場所)等やめるとか、病院職員専用として一般は置けなくすとか、職員の人には月極めで駐車料を払ってもらっていると言うことを聞いたことがあります。近隣の人も停めにくくなる人には料金ももらうことはできないのでしょうか。(月極めで)</p> <p>とにかく交通の便の悪い所ですから、お医者さん、看護師さん、職員の人達が便利によう長続きしていただける様にお考えください。市民も安心して利用できる病院であってほしいと思います。</p> | <p>産科医師の確保は全国的に大変厳しい状況となっています。当院におきましても、産科医師の負担を軽減すべく、助産師外来等を行って行っていますが、分娩時においては、突発的な事態も懸念されることから助産師のみの分娩は考えておりません。また、医師のみならず看護師、助産師も全国的に人員不足状態であり、新たな助産師の採用は非常に困難な状況です。</p> <p>駐車場の有料化については、駐車場管理を適正に行うことを目的としたもので、病院からの負担を伴わない委託方式で検討していきたいと思います。</p> |

| No. | ご意見 | 市の考え方 |
|-----|--|--|
| 7 | <p>私は川西病院を利用している一人として国の方針で廃止や民間に変化させないよう切に願っている者です。</p> <p>場所的には病院が地域にない猪名川、豊能、能勢からも多くの患者さんが頼りにしています。(入院してはつきり解かりました)</p> <p>看護師さんも親切でしたし、公平に患者さんに対応していたように思います。民間の病院へ家族が入院したことがあります。親切さはあっても、少し打ちとけない感じを受けました。</p> <p>最近、外来で薬の残数を書き入れる用紙を受けとり患者としては助かります。合理的だと思えます。ただ、世間の会話では病院が古い、汚いと言います。私は古くても治療が良ければいいと思う方ですが、大部屋6人は寝苦しくたまりません。せいぜい4人部屋だと思えます。</p> <p>それから、集中治療室、ナース横は物置的で改善をして欲しいと思えます。多々あります。川西は高齢者も多く、病院内の誘導とか、入院患者のお茶(のみ)等は、ボランティアでも出来ると思えます。</p> <p>地域の基幹的な病院として、神経内科や透析が出来る設備を新設して頂きたいと思えます。地域市民にとって頼れる公立の市民病院を改善の方向で策定して頂きたいと思っています。</p> | <p>当院は昭和58年に現在の東畦野に移転したもので、老朽化が目立つところがあります。病室の定数等に改善していくこととしています。</p> <p>病室の見直しと平行して検討していくこととしています。</p> <p>また、ナースステーション横の部屋については、診療材料等の保管場所になっていきますが、物品管理のSPD導入と同時に改善を図っていくこととしています。</p> <p>ボランティアについては、今後、導入に向けて検討していきます。</p> <p>透析については、医師及び透析室の確保が困難なことから導入は難しい状況ですが、今後も地域の基幹的な病院として、市民及び地域住民の安心と信頼が得られる病院づくりと良質な医療の提供をめざしてまいります。</p> |

| No. | ご意見 | 市の考え方 |
|-----|---|---|
| 8 | <p>素案3ページ市立川西病院患者数シェアによると、市北部及び猪名川町、能勢町、豊能町という市外の町からの患者数が多く北部エリアに偏っている。中部、南部に居住する市民にとって決いて市民病院として機能しているとは言い難い。</p> <p>現実、個人的にはお見舞い以外で川西病院を訪れたことがない。このような現状で、さらなる市税をこの病院につぎ込むことにはあまり納得できない。</p> <p>利便性を考えれば、今後中部南部の市民が利用するようになるとは考えにくく、こうした地理的状況である限り、実際に利用者の多い北部の3町から応分の資金負担を受けざるべきではないかと考える。</p> <p>MRI導入について、高額な機器を導入しても読影出来る医師の確保は出来ているのか？放射線科の医師の充実を図らなければ宝の持ち腐れとなる可能性がある。</p> <p>医師、看護師、薬剤師などの人材確保の具体的な計画を明確にしなければならぬ。医師等の給与増額を予定しているところとあるが、素案35ページの計算書では決して給与費が平成19年度に比して増額されるとは考えられない。これで本当に人材確保が可能か？</p> <p>医師確保について、全国的に医師不足の現在、新たな医師確保には育児中等、家庭で眠っている女性医師の活用を念頭に置くべきだと考える。そのためには労働環境の整備が必要である。当直時に子供と一緒に泊まることの出来る部屋を確保するなど育児支援を中心に新たな整備が求められる。</p> <p>また、大学病院等からの応援当直医師を派遣してもらったっては、川西病院の地理的状況から朝の交通渋滞に巻き込まれて大学へ一定の時間内に帰着できない等の不便のため川西病院への派遣を敬遠する医師が多いと聞いている。当直時間の見直し等の検討も必要ではないかと考える。</p> <p>他の医療機関との連携について、一定にレベルを担保され、信頼される病院とならなければ連携することはできない。隣接の伊丹、宝塚両市立病院も最近財政難や医師確保に苦慮し、撤退科も出る等一時ほど活気がないと聞いている。それぞれの病院がそれぞれで赤字を解消して市民の期待に応える病院として発展できるのか？根本的なところからの連携や協同を模索する必要がある。大阪府の橋下知事が道州制を唱えているが、国政、地方自治ともに財政難の現在、根本的に大きな枠組みで市民のために役立ち、不公平のないサービスを考えるべきではないだろうか？</p> | <p>当院は本市北部に位置しており、猪名川町、能勢町、豊能町からの患者も多いことから、連携のあり方などについて1市3町で検討していきます。</p> <p>今後、MRIを更新することとしており、読影医師は各診療科、放射線科に在籍し、今後より高度な検査等を行っていきます。</p> <p>医師等の確保については、医師等の処遇改善、高度医療機器の導入など、職員がやりがいをもって仕事ができる環境づくりに努めていきます。また、女性が働きやすい環境づくりとして、院内保育所等の充実を検討していきます。</p> |

| No. | ご意見 | 市の考え方 |
|-----|--|---|
| 9 | <p>市民病院を独立行政法人化する、民営化すると聞きました。市民病院が赤字だから民営化するという事は、市民の健康を守る、そして、生活を守る行政の立場として間違った方向だと考えます。</p> <p>特に、不採算部門になりがちがちな産科や小児科の必要性を考える時、民営化されれば、営利目的のために閉められてしまう可能性があります。独立採算せよというのが元々無理なのです。</p> <p>また、看護師さんたちの待遇も悪く、給料も減らされたら、よい医療環境を維持できなくなります。</p> <p>どうか、がんばって知恵を出し合い、市民も意見をあげ、市民病院として存続されるよう、一市民として願うばかりです。</p> | <p>当院は、本市北部及び猪名川町、能勢町、豊能町を中心に、救急機能や小児医療機能、妊娠・分娩機能の提供を通じて公立病院としての役割を担っています。このため、当院の経営形態は、指定管理者制度の導入や民間譲渡よりも、公立病院として継続的な医療提供が可能で現行の地方公営企業法の全規定の適用(全部適用)があるいは、予算・財務・契約・職員定数・人事などの面でより自立的・弾力的な経営が期待できる地方独立行政法人(非公務員型)の導入が望ましいと考えます。</p> <p>本プランにおいては、現行の経営形態(全部適用)の下で、まずは、当院全体のマネジメント機能を向上し、各施策を確実に実行して経営の効率化を図っていくことが重要と考えます。一方で、今後も医療環境がより一層厳しくなることが見込まれるため、本プランの実行と並行して、地方独立行政法人(非公務員型)についても先進事例や制度移行に伴う諸手続等について、調査研究を進めていくこととしています。また、職員がやりがいをもって仕事に従事できるよう、医療従事者特有の勤務形態を踏まえたと処遇改善に取り組んでいくこととしています。</p> |
| 10 | <p>川西病院事業経営改革プラン策定と広報に書いてありましたが本当に市民にとっての改革なのでしょうか。</p> <p>読んで(何度)も改革は改良には考えられないように思います。</p> <p>全国の自治体と同様ではなく、川西市として市民の事を考え、どうしたらいいかです。市民病院は市民が安心して住める第一条件だと思います。命を守る所ですから、市立とはそれだけ市が市民のことを考えて下さっているという事になります。それには救急病院であるべきで、ニーズの多様化にも、利益追求が主の病院ではなくて、市民を中心に考えて答えて欲しい。若い人達も住み易いと思える市に、活気のある市になるには必要です。</p> <p>小児科、産婦人科はもちろんどうかお願いします。長い目で考えて下さい。</p> | <p>当院は本市北部に位置しており、本市北部及び猪名川町、能勢町、豊能町における唯一の一般病院として、救急機能や小児医療機能、妊娠・分娩機能の提供を含めて1市3町における入院機能提供の中心的役割を果たしてきました。しかしながら、平成17年度から平成19年度にかけて院外処方化に伴う外来単価の低下及び外来患者数の減による外来収益の減少や産科医師不足による分べん数の制限、DPC準備病院への参加に伴う平均在院日数短縮による入院収益の減少によって医療収益が減少した結果、医療損失は拡大しており、医療収支及び経常収支は赤字基調が続いています。このため、「医療の質の向上」、「経営状況の改善」、「職員の意欲向上」を3つの柱として経営の効率化を図っていくこととしています。</p> |

| No. | ご意見 | 市の考え方 |
|-----|--|--|
| 11 | <p>市民にとって一番大切な事</p> <p>1、病院に行けばきつと大丈夫という安心感、信頼のおける医療を受けられること。(かつて市民から市立病院外科部長の指接合手術成功に絶大な信頼を受けていた。新聞にも載った)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・信頼を得た医師のもとには、遠方でも患者は集まる。 ・ホームドクターもいざという時には、喜んで紹介する。 ・地域病院 医療と自病院の連携の内容は今までされていなかったことのように驚いた。是非して下さい。 ・北部(舎羅林山、東谷地域など) 若夫婦帯増加見込大。産婦人科、小児科充実を望む。自然に生まれ、安心して、子供を生き育てが出来る川西市を作る為に、その子どもたちの良きふるさとになるためにご尽力願います。 ・産婦人科関連啓発一環として <p>異常出産対策 低体温児出産(ダイエットブーム)などがおこらないような栄養生活習慣、中・高の授業連携の中に、あるいは結婚届出の人などに啓発する活動の取り組み。</p> <p>2、患者未収金について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務上の未収回収の徹底は当然。 ・身寄りのない人の入院後死亡などのケースは支払余力のない人になるのでしょうか。市の福祉予算でまかなう方法はどうか。 <p>3、駐車場有料化について</p> <p>ほんとうに必要な人が優先されるシステム作りは近年どこの病院でもしているのが当然です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・玄関前スペースはバス、タクシー、乗り入れ口にして駐車場にはしない。 ・正面左側にゲート 別にあるところもゲート ・病院会計支払時に駐車割引や無料化処理をする。 <p>4、経営形態見直しに係る計画</p> <p>指定管理者制度などから地方独立行政法人に変更する時は市議会へ承認を求めて下さい。(2008. 12. 20朝日新聞に声屋病院の件で掲載されているのを読みました。)</p> | <p>1. 当院の理念及び基本方針に則り、今後も市立病院として市民及び地域住民が安心して治療が受けられるよう努力してまいります。また、公立病院の使命である救急医療、小児医療、周産期医療の提供に努めていきます。</p> <p>2. 患者未収金の回収については、法的措置等も含め検討していきます。また、患者様の支払能力等に応じた支払い方法等について、様々な機関と協議・調整していきます。</p> <p>3. 病院駐車場利用の適正化を図るため、ご指摘の点も踏まえて有料化について検討してまいります。</p> |

| No. | ご意見 | 市の考え方 |
|------|---|--|
| 12 | <p>当初より経営の厳しいことは聞いていましたが、待合席にいと市内より猪名川町等の方とお話しすることが多く、意外な気がします。</p> <p>以前のよう待合いで8時以前に大勢順番待ちをすることなく予約制が行き渡り、待ち時間の不平を聞くことがなくなりました。</p> <p>産婦人科の新企画(NHKで放映)をもっとPRされてはいいかでしょう。少しの人にしか知られていないように思います。玄関のテレビで録画を放映されてはいいかでしょうか。今はまだ歩いて往復できる範囲ですの私にとっては有り難い病院です。病院玄関にある大型テレビは 薬待ちをしていた時はよく見ましたが、料金を払ってすぐ薬局へ行くようになってからは全然見ません。前に座っている人も少ないですし、2011年デジタルに替る時は、思い切っってなしにしてはいいかですか。冬にバス待ちをしている人もいるが少くないです。</p> <p>受付正面にある奥の奥の映像のテレビ用の器具も要りません。待ち時間も少なくなりましたし、玄関正面の日差しが邪魔をして何かあるかよくわかりません。子供たちの為かと思いましたが、子供も一寸見てもすぐ離れて行きます。無用の長物です。</p> | <p>お薬の処方方を院外薬局へと変更したことから、薬局前でテレビをご覧になる患者様が少なくなってきています。ご指摘のように、撤去も含めて検討していきます。</p> |
| 13-1 | <p>1. まずは、医療制度の改善を国に要求すべきです</p> <p>この間国は、医師数の抑制による医師不足を発生させたこと。10年間も診療報酬を引き下げつづけて病院経営を大変にさせたこと。新研修医制度により、さらに地方の公営病院に医師の派遣が困難な状況にさせてきたこと。何よりも福祉予算を削減して患者の医療費負担を増大させ、診療の抑制をひきおこしたことなど、病院にとっても患者である市民にとっても国が進めた医療制度によって困難な状況にさせられています。</p> <p>このような国が進めた制度改悪によって、市立川西病院でも、産科医、小児科医、麻酔科医の確保が困難になり収入の大幅減がおこり、結果赤字が膨らんだことは事実です。この状況を少なくとも元に戻していくことをしなければ、病院経営が改善することは容易ではないはずです。またそのことは、地域住民への安心を提供する医療が困難になることと考えます。まずは国へ、医療制度の改善を要求すべきではないでしょうか。</p> | <p>地域医療保健の充実強化を図るために、国に対して医師確保対策をはじめ自治体病院における地域医療の確保のための財政措置等について、全国市長会を通じて要望を行っております。今後各自治体の自治体のみでは解決できない課題の解決へ向けて国や県とも調整を図りながら地域医療の確保に努めてまいります。</p> |
| 13-2 | <p>2. 市立川西病院の「理念」には、「市民および地域住民の安心と信頼が得られる病院づくりと、良質な医療をめざす運営を基本とする」としています。何よりもこのことを大切にしたい。</p> <p>それを基本に川西市として、「公立病院を維持、拡充」する方向で舵取りをお願いしたい。そのためにも、住民への説明と納得のうえ、市民の税金である一般会計からの繰り入れをしっかりと、住民の命を守ることをすべきです。</p> <p>そして、人材選定においても、「採算や効率化を求めない」人材ではなく、公立病院としての「理念」に基づき選定作業を行うこと。「経営責任者」を始め、外部からの評価委員においても「理念」に基づく医業を理解することが最低条件とすることが大切だと思います。</p> | <p>・救急機能の提供(救急機能面)、小児医療機能 及び妊娠・分娩・分べん機能の提供(診療機能面)について、今後も安定的・継続的に医療活動を行っていくために、これまでも同様の水準で一般会計において経費を負担していくこととします。ただし、各支出項目及び算定基準等については、今後とも精査を行っていきます。</p> <p>・医療や医局管理は病院長が担い、事業経営は、経営管理知識と能力を有した経営責任者が担うといった、いわゆる「医療と経営の分離」を行うことにより、それぞれの責任と権限を明確にするとともに、相互に連携協力し、当院全体のマネージメント機能の向上を図っていくこととしています。</p> |

| No. | ご意見 | 市の考え方 |
|------|--|--|
| 13-3 | <p>3. 医者がいなければどんな立派な建物でも医療はできません。医者、看護師等医療関係者の環境改善に力を尽くすべきと考えます。</p> <p>そのためには、プランで示されている医療従事者への過度のプレッシャーになる数値目標と進行管理、および第三者評価は改善が必要です。</p> <p>その第一に、プランにある目標そのものが、医療チームへの過重負担になると心配します。同じ体制で患者増を実施するとすれば当然今より過重負担になります。それが通常勤務でこなせるものなのかどうかは今一度検証すべきです。</p> <p>たとえば、整形外科の入院患者数増、脳疾患リハビリ強化数、内視鏡検査件数などがそれにあたります。全体の合意を得る作業をしつかり行うことが必要です。</p> | <p>医師、看護師の確保は病院にとって非常に重要事項となっています。そのためには、処遇改善や医療設備の充実など職員の意欲向上策等が必要となります。数値目標は、本プランを推進していくに当たり、臨床面及び経営面で設定するもので、医師や看護師等の医療スタッフが参加する「改革プラン推進委員会」を設置し、各部門ごとに連携して取組み、3か月ごとに進行管理を行います。</p> |
| 13-4 | <p>その二は、成果主義は医療チーム内の連携を乱します。改革推進委員会での目標達成の協議が、「成果達成における処遇の改善」とあいまって、チーム内に不和を生み出す懸念があります。この間の情報などで、独立法人・国立病院への「成果主義」を国が押し付けようとして各病院内部から反発が起きています。成果主義が病院になじまないことを語っています。</p> <p>「成果主義」が見え隠れする「改革推進委員会での進行管理」が、患者が必要とする医療の提供から、採算性を重視するあまりに十分な医療の提供ができないことがおきることも考えられます。そのせめぎあい特に医師に荷重の付加を与えてしまいかねない心配します。そして、結果医師の退職につながる恐れがあり、このところはもっとも慎重に対応すべき事柄です。</p> | <p>医師、看護師の確保は病院にとって非常に重要事項となっています。そのためには、処遇改善や医療設備の充実など職員の意欲向上策等が必要となります。数値目標は、本プランを推進していくに当たり、臨床面及び経営面で設定するもので、医師や看護師等の医療スタッフに参加する「改革プラン推進委員会」を設置し、各部門ごとに連携して取組み、3か月ごとに進行管理を行います。</p> |
| 13-5 | <p>その三は、「市立川西病院経営改革審議会」の委員によって構成される「評価部会」で、一年ごとの点検をしております。わたくしが、審議会での議論を聞くなかで、「患者への医療提供」より「経営の効率化」が第一義である旨の発言者が多数を占めていたことに驚くとともに、さまざま懸念も起きました。そしてプランでは審議会委員の横滑りで「評価をす」側に立たれることで、私の懸念が増大しています。医療を「経営の効率化」だけで論議していいのかと問いたくなります。この委員により「採算性を追及された評価」で、患者を置き去りにして病院だけが残っても意味がありません。少なくとも病院の「理念」に沿った考えができれば評価すべきです。</p> <p>国の医療制度をそのままにして、市立病院の経営だけで「黒字にする」という大変達成しにくい計画であるだけに「評価」には始める前から懸念を感じています。しかも達成できていなければ「運営形態の見直し」が含まれていきますから、議論した結果「経営形態の見直ししかない」へ強引な誘導が図られる恐れがあります。懸念される組織、文言はプランから削除すること、また見直しをすることを求めます。</p> | <p>本プランの実施状況を点検・評価するため、半年毎に市民や学識経験者等の参加する「市立川西病院事業経営改革審議会」の「評価部会」で点検・評価を行うこととされていますが、これに参加いただく委員につきましては、当院の「市民及び地域住民の安心と信頼が得られる病院づくりと、良質な医療の提供をめざす」という理念と、当院が地域において果たすべき役割を十分にご理解いただいた上でご議論いただけるものと考えています。</p> |

| No. | ご意見 | 市の考え方 |
|------|---|--|
| 13-6 | <p>4. ネットワーク化は1市3町でまずは協議すべきです。阪神北圏域では「こども救急医療センター」建設をし、県の示していた問題達成し、それ以外県はなにも示していません。北部地域唯一の一般病院であり、1市3町で連携することを早期に協議すべきと考えます。特に今でも猪名川町では「ふれあいバス」を運行しており、川西病院までの延長は猪名川町民も望まれています。このことなど今すぐにも協議し、実施すべきことではないでしょうか。</p> | <p>再編・ネットワーク化における県の役割として、医療法に基づく医療計画の見直しとの整合を図りながら、公立病院等の再編・ネットワーク化に関する計画等を策定し、その実現に向けて主体的に参画することが強く求められており、県との調整を図りながら、近隣市町や医師会をはじめ地域の病院、診療所等との連携を促進していくこととしています。また、当院は本市北部に位置しており、猪名川町、能勢町及び豊能町からの患者も含まれていることから、連携のあり方などについて1市3町で検討していくこととしています。</p> |
| 13-7 | <p>5. 地方独立行政法人化については、その意味することをしっかりと検証すべきであり、プランにも推進する方向を示す文言は入れるべきではありません。資料に示されている利点が「議員のチェックがないこと」とあげているように、「独立行政法人」は病院経営管理者の好き勝手に行える以外に利点がありません。審議会の話の中では、法人化のうえに一般会計からの繰り入れを補償しろとされています。これは国が示す方向と、独立行政法人化を要求する審議会委員の「経営効率化」論理と合致しません。国は、独立行政法人化は一般会計からの繰り入れをしない方向で指導しているからです。そうなれば病院経営は縮小か、民間譲渡になってしまいます。住民が願う拡充の方向とまったく逆行します。とりあえずはプランでも示されている、今実施している、公営企業会計をしていくべきです。そしてできれば一般会計からの繰り入れが十分できる会計へ移行すべきです。市民全体で「命を守る」行政運営を要求するものです。</p> | <p>当院は、本市北部及び猪名川町、能勢町、豊能町を中心に、救急機能や小児医療機能、妊娠・分娩・分べん機能の提供を通じて公立病院としての役割を担っています。このため、当院の経営形態は、指定管理者制度の導入や民間譲渡よりも、公立病院として継続的な医療提供が可能な現行の地方公営企業法の全規定の適用(全部適用)あるいは、予算・財務・契約・職員定数・人事などの面でより自立的・弾力的な経営が期待できる地方独立行政法人(非公務員型)の導入が望ましいと考えます。本プランにおいては、現行の経営形態(全部適用)の下で、まずは、当院全体のマネジメント機能を向上し、各施策を確実に実行して経営の効率化を図っていくことが重要と考えます。一方で、今後も医療環境がより一層厳しくなることが見込まれるため、本プランの実行と並行して、地方独立行政法人(非公務員型)についても先進事例や制度移行に伴う諸手続等について、調査研究を進めていくこととしています。</p> |
| 13-8 | <p>6. プランでは、消化器系疾患のセンターの設置が中心に改革されようとしています。このことは全体の医療業務を拡充させる手段とすべきです。センター設置で他の業務に支障をきたすことがないように要求します。「採算性優先の効率化」を狙い産科病床削減はすべきではありません。産科医療拡充こそ取り組む課題ではないでしょうか。周辺においても産を受け入れる病院はベリタス病院ぐらいです。ほかに受け入れる病院がありません。安心の病院づくりで、次代を担う若者層の確保をしていくことは、まちづくりの観点からも絶対に必要な要素です。削減は撤回すべきです。</p> | <p>診療圏内に消化器系患者が多く、当院にはこれらの患者の診療を行うだけのスタッフも整っていることから消化器センターを設置するものです。産婦人科については、医師確保が非常に困難な状況であり、規模拡大は不可能な状況です。現在の病床数は、開院当時の病床数であり、分娩件数が減少している現状を見込んだ病床数にしよとするとするものです。</p> |
| 13-9 | <p>7. 医師等への処遇の改善は今すぐにも行うべきです。現在医療従事者が満足のいく環境で仕事に従事されているのでしょうか。過重負担を含めて今すぐできることから改善をしていくべきです。プランには追加投資で5300万円医師等への報酬増が示されています。現在従事されている方の環境改善につながるものであるならば納得します。ただ、職員増でそれが消えていくのではないかと危惧しますが、また国へ提出するプランには、あまり細かな数字を入れるべきではないと考えます。</p> | <p>全国的に医師等の不足が続く中、医師等の確保を行っていくうえにおいて処遇改善を行っていく必要があります。医師の処遇改善として諸手当等の改善を図っていくこととしています。また、国へ提出する目標数値等については「公立病院改革ガイドライン」に沿ったものを予定しています。</p> |

| No. | ご意見 | 市の考え方 |
|-------|---|--|
| 13-10 | <p>8. 駐車場の有料化はすべきではありません。</p> <p>設備投資と管理員報酬で大きな出費になります。市庁舎駐車場を見れば、管理費が収入を上回っていることでも有料化の効果がないことを実証しています。</p> <p>何より来病関係者の大半は長時間の駐車であり、医療費負担の上に駐車料金を取られたら経済的に大変です。よく有料化のために出される問題、「関係者以外の駐車は別の方法で取り締まることはできません。有料化はすべきではありません。</p> <p>何よりも病院へこられる患者等の足の確保として、駅への往復バス運行、地域等へ循環バスを走らせ、患者の利便を高める施策こそ優先して検討すべきではないでしょうか。</p> | <p>病院駐車場利用の適正化を図るため、平成22年度からの有料化へ向けて検討を進めてまいります。設備投資及び管理については、病院からの負担を伴わない委託方式で検討していく考えであり、その導入に当たっては、患者様等の駐車料金の軽減策も合わせて検討していきます。</p> <p>交通手段の確保については、現在、「川西病院循環バス」を試験運行しているところであり、今後、本格運行の可能性について検討を進めてまいります。</p> |
| 14 | <p>・DPCの導入</p> <p>収益性の向上を目指して導入される制度で、市民には難しく分かりにくい制度だと思えます。</p> <p>定額支払、コスト削減が目的という説明を聞く治療が早く打ちきられるのではと不安な思いになります。導入については、十分な市民への説明が必要です。</p> <p>・診療報酬の請求漏れの削減や医療費の未払いの回収など改革プラン以前の問題であり、職員の意識改革が必要だと思えます。</p> <p>いくらプランを作っても職員の意識が変わらなければ、計画倒れになるだけだと思います。</p> <p>・経営形態の見直しに関わる計画</p> <p>医療環境の変化に迅速に対応するため改革プラン実行と並行して地方独立行政法人(非公務員型)への移行に向けた調査、研究をすすめています。地方独立行政法人(非公務員型)への移行への検討をすすめる場合は、ぜひ、3町とも調整して広域での地方独立行政法人(非公務員型)への移行を検討するべきだと思います。</p> <p>中部や南部地域の市民は、現在再開発している中央北地区に市民病院を移転して欲しいという要望が強いと思えます。確かに3町には公立病院や大きな病院がないわけですから、北部での必要性もわかりますが、それならば、今後、広域運営の経営形態への模索を真剣に検討して下さるなら市民も納得できると思われれます。</p> | <p>・DPCについては、国の医療制度によるもので、入院診療報酬をDPC請求しようにするものです。</p> <p>・本プランの推進とともに、職員の意識改革に努めてまいります。</p> <p>※DPCとは、Diagnosis Procedure Combinationの略で、医療費の定額支払い制度に使われる評価方法のこと。定額支払い制度とは、出来高払い制度(治療にどれだけの費用が掛かったかで決められる制度)と異なり、患者がどの病気であったかを基準に定額で報酬が決められる制度のこと。</p> <p>・本プランの実行と並行して、地方独立行政法人(非公務員型)についても先進事例や制度移行に伴う諸手続等について、調査研究を進めていくこととしています。また、当院は本市北部に位置しており、猪名川町、能勢町及び豊能町からの患者も含まれていることから、連携のあり方などについて1市3町で検討していくこととしています。</p> |

現在の医療保険制度のもと、市立川西病院を取り巻く経営環境が厳しく、困難なものであるなか、市民のために努力されていることは理解しています。しかしながら、市立川西病院事業経営改革プラン(素案)については、次の点について意見があります。

省略せず全文掲載してください。

1 事業経営改革プランにある追加投資を行ったうえで、事業経営改革プランの試算通りの収支改善が行われず、現在約53億円ある累積損失が増加した場合、どのように対処するのかが説明されています。事業経営改革プランであることから、市立川西病院が経営破綻した場合の説明責任はないとの見解かもしませんが、市立川西病院は川西市が設置したものであり、経営破綻した場合は、市立川西病院の負債は、川西市の一般会計から弁済しなければなりません。川西市の一般会計が500億円に満たないにもかかわらず、一般会計から弁済することになった場合の、市民への影響を説明する説明責任は川西市にあります。

市民が、充分な情報提供を受けたうえで、経営破綻した場合の行政サービスの低下を受け入れるのなら理解もできますが、今回の事業経営改革プランでは経営破綻した場合の市民への影響が説明されていません。これでは、市民に対する説明責任が履行されていません。また、経営責任の所在が示されていません。公立病院の最大の欠点は、経営責任が問われないことです。病床数が200床規模の病院の経営効率が悪いことを認識されているなか、経営破綻した場合の責任を、市民に転嫁することがないようにしてください。

2 一般会計負担金の考え方が、市立川西病院の診療圏が川西市、猪名川町、能勢町、豊能町の1市3町の北部エリアに偏ったものにもかかわらず、川西市だけが一般会計から繰り入れ金等で負担するのは、行政の広域化が求められているなか不公平だと思います。市立川西病院の経営を維持するためにも、猪名川町、能勢町、豊能町にも一定の負担を求めざるべきだと思います。

1 公立病院をはじめとする公的医療機関の果たすべき役割は、端的に言えば、地域において提供されることが必要な医療のうち、採算性等の面から民間医療機関による提供が困難な医療を提供することにあります。公立病院がその役割を果たすため、やむを得ず不採算となる部分については、繰出基準に基づき支出される一般会計等からの負担金等によって賄われることが法的に認められています。しかし、この場合の一般会計等からの繰出は、独立採算原則に立って最大限効率的な運営を行ってもなお不足する、真にやむを得ない部分を対象として行われるものであって、現実の公立病院経営の結果発生した赤字をそのまま追認し補てんする性格のものではありません。公立病院といえども、地方公営企業として運営される以上、独立採算を原則とすべきものであるからです。当院は、病院事業に対し、財務規定等のみならず、地方公営企業法の規定を全部適用しているため、事業管理者に対し、人事・予算等に係る権限が付与され、より自律的な経営が可能となることが期待されるどころですが、経営の自由度拡大の範囲は限定的であるため、制度運用上の事業管理者の実質的な権限と責任の明確化に特に意を払う必要があります。このため、本プランにおきましては、医療や医局管理は病院長が担い、事業経営は、経営管理知識と能力を有した経営責任者が担うといった、いわゆる「医療と経営の分離」を行うことによって、それぞれの責任と権限を明確にするとともに、相互に連携協力し、当院全体のマネジメント機能の向上を図っていくこととしており、現行の経営形態(全部適用)の下で、まずは、前述のとおり当院全体のマネジメント機能を上し、各施策を確実に実行していくことが重要と考えますが、一方で、今後も医療環境がより一層厳しくなることが見込まれるため、改革プランの実行と並行して、地方独立行政法人(非公務員型)についても先進事例や制度移行に伴う諸手続等について、調査研究を進めていくこととしていきます。

2 当院においては、猪名川町、能勢町及び豊能町からの患者も含まれていることから、連携のあり方などについて1市3町で検討していくこととしています。

| No. | ご意見 | 市の考え方 |
|-----|--|---|
| 16 | <p>だれもが安心して良質な治療を受けられるよう、公立病院の役割をもっと高めるところが、経営改革の最優先課題だ。全国的に“医療崩壊”現象が広がっており、川西病院でも医師の退職・医師不足があるようだが、医師・看護師がいらないと何も始まらない。確保の努力をされていると思うが、勤務条件の改善を含め、最大限の努力をすべきだ。救急患者の受け入れ拒否も社会問題化しているが、受け入れを拒否し、たらい回しで命が奪われることなどあってはならないことだ。医師、看護師、職員がやりがいをもって、イキイキ、にこにこ働ける条件をつくることだ。患者のためにも必要だ。効率を追求するあまり、加重労働になったり、職場がぎすぎすしている、いい医療が提供できない。機器の改良を含め、経営に盛られている、患者本位の施策はどんどん進めるべきだ。ところで、病院経営は赤字とのことだが、“健全な赤字”ならそれでいい。</p> <p>公立病院は、不採算医療も提供しなければならず、国や自治体の支援でなりたつものだ。公立病院の役割を高めるため、自己努力と同時に国や自治体に必要な支援は堂々と求めればいい。</p> <p>「公立病院など必要がない」という人は少数だと思うし、健全な赤字に対して税金を投入するのは納得する。</p> <p>ところで、「改革案」には、国からの支援がどうなっているのか、診療報酬の引き下げなどが、どう経営にマイナス影響を及ぼしているのか、がわからない。これを示すべきだ。また、「良質な医療を提供する」ために、国や市から支援してもらいたいという要望が何も書かれていない。これも示すべきだ。</p> <p>もちろん、経営内部の不合理な点を改善することは必要だ。具体的施策は、病院内部で検討すればいい。</p> <p>要は、理念にある「安心と信頼が得られる病院造りと良質な医療の提供」に向かって、病院関係者と地域住民が智恵を出し合い、がんばれるような「経営改革」。それを自治体と国に応援を求めている改革であるべきだ。</p> <p>何かと言えば、「民営化」「独立法人化」の形をつくり、効率優先で採算を合わせようとする風潮が強いが、新自由主義、効率オンリーの社会の弊害が、あちらこちらにでているおり、命に直結する公立病院を、この流れに巻き込んでほならない。</p> <p>「川西市民に信頼され、全国に誇れる良質な公立病院を」、が経営改革のスローガンになるのではないか。</p> | <p>良質な医療を提供していただくためには、医師や看護師の確保が必要不可欠です。また、公立病院の使命である救急医療、小児医療、周産期医療を担っていく必要があるとあります。このようなか、今後も医師、看護師の処遇改善を行うとともに、高額医療機器の導入など、職員がやりがいをもって仕事に従事できる環境作りに努めます。</p> |

| No. | ご意見 | 市の考え方 |
|-----|---|--|
| 17 | <p>審議会の議事録は全体的に経営的な議論が主で最も大切な利用者(患者側)からの意見が少ない。言い換えるとなぜ患者が少ないか(川西市民で民間病院や他市の公立病院を利用している市民が多い)の本質的な議論が見えない。以下に改革(改善)の具体例を示します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 患者の意見を重視する姿勢が必要 小生の経験ですが定期健診で要検査と指摘され受診したらいきなり手術前の検査を受けさせ、所見を聞くための受診だと訴えたが聞いてもらえなかったのが診療姿勢に不安を覚えた。 2. がん患者が増加しているのに病理と麻酔部門が弱体(HPでは記載なし) 3. 医者を集めにくい小児科や産婦人科などは声屋市のように院内開業を導入するのも有効です。 4. 近隣の公立病院は改築改装されてイメージアップされているが川西病院は狭く暗いので病院イメージがよくない。 5. 過去の部位(病名)別の治療実績を是非公開すべきです。(他市の公立病院では公開する例が多い) <p>以上です。予算の問題もあると思いますが是非他市の公立病院もよく調査して川西病院はどうあるべきかを検討していただきたい。</p> | <ol style="list-style-type: none"> 1. 患者様とのコミュニケーションは大変重要なことであり、今後もインフォームドコンセント(説明責任)の徹底を図ります。 2. がん患者様の対応として、外来化学療法室を設置し対応しています。 3. 現在のところ、小児科、産婦人科とも医師が確保されています。 4. 当院は昭和58年に現在の地に移転したもので、老朽化が目立っています。今後、施設整備に努めて行きます。 5. 部位ごとの手術件数等について、広く公開していく予定です。 |
| 18 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 数値目標の設定と進行管理及び第三者評価を取り入れることは評価できるが、これらの内容を適宜ホームページ等で公表すること。 2. 1年毎の改革プラン改訂に際しては、市民意見を聴取するべき 3. 急激な少子高齢社会、人口減少への抑止力として、安心して子どもを産み育てられる社会づくりが必要であり、そのためにも、一番の根本である「安心して子どもを産める体制の確保」は行政の責務であり、このためにも、産婦人科のさらなる充実が不可欠であり、改革プランは、この点の書き込みが不足している。 | <ol style="list-style-type: none"> 1 このプランの実施状況を点検・評価するため、半年毎に市民及び学識経験者等の参加する「市立川西病院事業経営改革審議会」の「評価部会」で点検・評価を行うこととしていますが、この会議は公開であり、その審議結果等につきましても市のホームページ等で公表することとしています。 2 当審議会で数値目標の達成が困難と認めるときは、1年毎に改革プランを改定することとしていますが、この際にはプランの策定時と同様に市民意見を聴取することとしています。 3 産婦人科については、医師確保が非常に困難な状況であり、規模拡大は不可能な状況です。現在の病床数は、開院当時の病床数であり、分娩件数が減少している現状を見込んだ病床数にしようとするものです。 |

| No. | ご意見 | 市の考え方 |
|------|---|---|
| 19-1 | <p>最近、医療の崩壊が叫ばれている。1980年に医療費抑制制が審議され、1982年から大学の医学部の定員を削減し増える医者の数を抑制した。そして、1/4世紀、26年後、2008年、医師不足、医療崩壊が叫ばれ、医学部の増員をすることを。でも、それを続けたら14兆円の医療費の増額となり、それは消費税で国民が等しく負担すると4%となるの試算である。それも仕方がないと思う。企業の税は国際的にみても高く、日本の消費税は、世界的に高い率ではないと思うからだ。消費税は平成23年から増税するとその経財諮問会議の案が報道された。年金、医療、介護の社会保障と小児化対策に充てるとのことである。それもしかたがないと思う。私は、支払っている健康保険税は、年間364,000円である。夫婦だけの生活、医者にかかり支払ったのは、薬代を含み年間10万円以内である。でも、歳をとると次第に医療費も多くなるのだから。私は糖尿病である。市民病院に2ヶ月に一度行っている。糖尿薬は、ひどくなると透析をしなければならぬ。私の友人は、透析をしないと、月に45万円医療費がかかると言っていた。その内、自分は少ししか負担していないとも言っていた。私は5つの薬を2ヶ月分もらっている。年間36万円支払っているから、市民病院の赤字には関係ないと内心思っているが、そうではないのだろうか。家内には持病はない、でも、自己負担12万円と、36万円支払っていて健康保険としては、赤字なのだろうか。</p> | <p>我が国の医療、年金、介護制度は保険制度を採用しています。そのうち、年金、医療の制度については昭和36年に国民年金及び国民健康保険法が制定され、自営や農家また無職の方が加入する制度として成り立っています。この保険制度は、加入者の保険税(掛金)と税金などで運営されていますが、近年の高齢化や医療の高度化により国民医療費は30兆円を超える現状です。医療費が上昇すればそれを賄うのは保険税と租税等であることから、本市においても保険料率が上昇してきている状況です。このため、本年度から生活習慣病に着眼した特定健診・特定保健指導がスタートしました。適切な食事、運動、禁煙の実施など生活習慣を適切に変えることで予防できるもので、その減少を図ることが健康保険財政の健全化、ひいては保険料率の抑制につながります。こういうことから、健康保険としては加入者の負担に耐えられるような保険料率とすべく、予防施策の推進に一層努めてまいります。</p> |
| 19-2 | <p>市民病院に年6回とはいえ、1時間ほど必ず待たされ、診察は10分ほどである。待たされるのがイヤで、今年、近くの個人病院へ行っただ。それは、私の糖尿病を市民病院に代わり、治療してくれないかと思っただからである。でも、「民間は信用できない」と思った。血圧が高いからこの治療もなければと言われたからである。病名が一つ増えた。信用できないと思っただ。しかし、本年末、メタボの検査に別の民間病院に行っただ時、「糖尿病以外、何も無い。しかし、血圧が130以下でなければならぬのに137である。糖尿病に血圧が高いのは、心臓に負担をかける。気をつけて血圧に注意してほしい」と言われた。民間は信用できないと思っただの間違ひである。ならば、民間の病院でいいのである。</p> <p>今、川西市で市民病院がなければダメであるという病気はあるのだろうか。そうでないなら、市民病院は無くてもいい。又、特殊な民間で出来ない高度なことに絞ってもいいと思う。もう一つ、民間の病院に行き、思ったことがある。一人の医者ですごいと思う。診察室が2つある。看護師さんの数も多く、医療行為はしないが、事前の準備はする。先生は2つの診察室を往復して、すごい。それら、そうだろう、この病院の資料は、月60万円とも聞いた。イヤ広いので2区画分で120万円かとも思う。市民病院の診察はいいかげんとは思わないが、でも、すごいとは思わない。市民病院を独立行政法人にするという記事も見つめた。それは、コスト意識を持たせるとい意味だろう。それなら、賛成である。</p> | <p>当院は、本市北部及び猪名川町、能勢町、豊能町を中心に、救急機能や小児医療機能、妊娠・分娩・分べん機能の提供を通じて公立病院としての役割を担っています。このため、当院の経営形態は、指定管理者制度の導入や民間譲渡よりも、公立病院として継続的な医療提供が可能で現行の地方公営企業法の全規定の適用(全部適用)あるいは、予算・財務・契約・職員定数・人事などの面でより自立的・弾力的な経営が期待できる地方独立行政法人(非公務員型)の導入が望ましいと考えます。</p> <p>本プランにおいては、現行の経営形態(全部適用)の下で、まずは、当院全体のマネジメント機能向上し、各施策を確実に実行して経営の効率化を図っていくことが重要と考えます。一方で、今後も医療環境がより一層厳しくなることが見込まれるため、本プランの実行と並行して、地方独立行政法人(非公務員型)についても先進事例や制度移行に伴う諸手続等について、調査研究を進めていくこととしています。</p> |

| No. | ご意見 | 市の考え方 |
|-----|---|---|
| 20 | <p>市民病院の改革を行うとの事で意見を広報誌で求めていますので準言します。先ず、経費削減が合理的に行われているかについて大胆に見直し着手してください。</p> <p>第三者機関を使う事です、設備維持費については大阪にある〇〇センター(注 特定企業名のため伏せています)をお奨めします。</p> <p>私の経験から真剣に検討してくれます、そして高技能集団です、安くて経験豊富な提案がなされます。</p> <p>病院システムとしては北野病院のシステムをお奨めします。</p> <p>待ち時間は非常に短い、そして診察後の処方箋は診断医がその場で入力アウトプット、又次回予約もその場で診断医が行って予約書をくれます。薬局は外部薬局です。高齢社会に向けて民間とタイアップした老後住宅なども検討してください。</p> | <p>病院運営を行っていく上で、経費の削減は非常に重要と考えています。今後もSPDシステムの導入など、より一層経営の効率化を図っていきます。また、待ち時間の短縮など、患者サービスの向上を図るべく、他病院の状況等を研究していきます。</p> |
| 21 | <p>川西病院は10年前に内科を受診したことがあります。当時の女医さんの診察レベルが低かったので市立池田病院とか宝塚病院に足を運ぶことになりました。赤字を抱える市民病院を活性化するのに四つ考えていることを述べます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 近所の老人方と話すことです。川西病院に脳梗塞や脳溢血に対応できる脳外科が無いことが致命的だと結論が出ました。同時に内科でも循環器系の専門も欲しいと皆さんは考えていました。 2. 病院を病院らしくない素晴らしいレストランや喫茶店もあって患者だけでなく一般の人々も呼び込む癒しと楽しさのある病院に転換したかどうかというのは私の意見です。これまで38年間海外で暮らして病院の新しい魅力を観てきました。 3. 川西病院は環境の良いところにあるのですから、日本人の3人に1名はがん患者の可能性があるとさえ言われています。がん患者のホスピスもある優秀ながん治療の施設として生き残れる方策も考えてみましょう。私の家内も今年子宮頸ガンで亡くなりました。最後はホスピス探して苦勞しました。 4. 往診制度が出来たら素晴らしいと思います。費用は受益者負担で高額になって高齢者にとっては幸せです。 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 脳外科や循環器科については、医師確保が非常に困難な状況にあります。必要性は感じますが、現在のところ設置する計画はありません。 2. 病院内にパーラーを設置していますが、スペース的に十分とは言えない状況です。患者様を始め、病院にお越しの方の心が少しでも和むよう、設備等の改善に努めていきたいと考えています。 3. ホスピスについては、現在、緩和ケアチームによるサポートを行っています。今後、緩和ケア病棟の必要性が考えられますが、医師、看護師の配置、構造設備の改造等が生じることから、現在のところ計画はありません。 4. 病院は入院患者様を中心に診療を行うところであり、往診については開業医が中心となって行っています。 |